

実習内容が未定の場合は決定次第ご連絡ください。

様式第1号

令和6年5月30日

令和6年度 高校生・大学生のための牛乳乳製品料理実習 実施計画書

北海道牛乳普及協会 殿

学校名 北海道〇〇高等学校
校長氏名
担当者名
連絡先 TEL (XXX) XXX - XXXX



り実施したく申請します。

学年ごとに分けた計画書の提出でも問題ありません。

| 開催年月日 | 実習対象 | | | 受講人数 | 実習の主な内容 (実習のテーマ、調理メニュー名など) | 使用する牛乳乳製品 (メニューごとに品名を記入) |
|------------|---------|----|-----|----------|-------------------------------|-----------------------------|
| | 科 | 学年 | 組 | | | |
| 令和6年 9月 | 普通 | 1 | A~E | 200 | マドレーヌ | バター |
| 10月 | 〃 | 1 | A~E | 200 | マカロニグラタン | バター、牛乳、チーズ |
| 12月 | 〃 | 1 | A~E | 200 | バナナヨーグルトケーキ | バター、牛乳、ヨーグルト |
| 令和6年 9月 | 普通 | 3 | 選択 | 30 | カッテージチーズのピザ | 牛乳 |
| 合計 | 延回数 16回 | | | 実人数 230人 | | |

- *注意 ①実習のメニューは北海道牛乳普及協会が送るテキスト(レシピ)や教科書の中から選定すること。教科書のレシピを実施する場合は、コピーを添付する。
②メニューが未定の場合は、実習前までに必ず連絡する。
③助成対象は道産牛乳乳製品のみ、実習した実人数×200円(税込)以内を上限とする。
④提出後、計画の中止または実施メニューに変更があった場合は、すみやかに北海道牛乳普及協会に連絡する。

| | |
|---|---|
| 【テキスト(レシピ)】*任意 <input type="checkbox"/> 毎日の食卓にミルクレシピ <input checked="" type="checkbox"/> ミルクのアイディアレシピ 230部 | 【テキスト(学習用)】*必須 <input checked="" type="checkbox"/> 10代の骨とカルシウム 230部 <input checked="" type="checkbox"/> 牛乳のはなし 230部 ※両方または、どちらかをお選びください。 |
|---|---|

* 8月30日(金)までに送付希望

北海道牛乳普及協会では内部資料作成のため、実習の様子を視察(写真撮影)させていただく場合があります。ご協力の程よろしくお願いたします。

テキスト(学習用)は必須となります。
必ず両方またはどちらか選んでください。

計画書 記入見本